いただきます

令和6年6月28日

札幌市立大倉山小学校・札幌市立三角山小学校 7月号

暑さに負けない体づくり

人の体温は、通常36～37℃。運動や暑さなどで体温が上がると、皮膚に近い血管は血液の流れや量を増やして、皮膚の表面から外へ熱を出します。汗をかいて体から水分を出すことで、体温を正常に保っているのです。汗で減った水分をうまく補給できないと、血液の量が減って十分に体(臓器)へ行きわたらないため、さらに働きが悪くなってしまいます。

私たちは飲み物を飲むことだけでなく、食事からも水分をとっています。一日三食のバランスの良い食事から、水分や栄養をしっかりとることが大切なのです。

普段の水分補給は水や麦茶などで十分ですが、運動などで汗をたくさんかく場合は、汗とともにミネラルなどが失われるので、スポーツドリンク(薄めて...)などのミネラル類を補給できる飲料がおすすめです。(甘いジュースやスポーツドリンクを飲みすぎると糖分のとり過ぎになってしまいますので御用心)

気を付けて飲みましょう・・・「ペットボトル飲料」

持ち運びに便利なペットボトルですが、口をつけたものをそのまま置いておくと、飲み物の中に菌がどんどん増えていきます。コップなどに入れて飲むか、一度口をつけたものは早めに飲みきるようにしましょう。

食中毒に注意！！

～食中毒予防の三原則

① 菌をつけない！

食べる前や調理前には、必ず石けんで手洗いしましょう。

調理に使うまな板や包丁などの器具類もよく洗いましょう。

② 菌を増やさない！

作ったものは、できるだけ早く食べましょう。食べ物は冷蔵庫で保管しましょう。

お弁当は、できるだけ涼しい所で保管を！暑い日は保冷剤を活用するなど、温度が上がらないように！！

③ 菌をやっつける！

調理は中までしっかり火を通し、調理後すぐに食べましょう。

ふきん・まな板などは消毒しましょう。

食中毒は家庭の食事でも発生します。家庭での発生は症状が軽かったり、発症する人数が少なかったりするので、風邪程度に思われ、食中毒とは気付かないこともあるのです・・・。

7月の予定献立 牛乳200ccが毎日つきます

大倉山小

Table with 5 columns (Day, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday) and 6 rows of menu items and ingredients.

うみひ 海の日

どれか一つを選びます

今年度のリザーブ給食は「おかずを選んで、主食を残さずたべよう！」のテーマのもと、美味しく、主食(7月はパン)を食べることをめざします!

めざせ、食品ロスゼロ!

果物のアレルギーのある人は十分に気を付けて食べるようにしましょう

果物は気候や価格の変動により、変更になることもありますので、果物のアレルギーのある人は十分に気を付けて食べるようにしましょう。

毎日、清潔なハンカチ、ランチマットを持参しましょう!(当番の人はエプロン、ぼうし、マスクも忘れずに!)

さっぽろ学校給食フードリサイクルは、給食の調理くずや食べ残しなどの生ごみを堆肥化し、それを利用した作物を給食に使用する取組です。三角山小学校もフードリサイクル協力校として生ごみを出しています。また、フードリサイクル堆肥を教材園等で活用し、「食の循環」に関わることで食育、環境教育の充実を目指しています。

7/12(金)には給食フードリサイクルによりできた堆肥を使用して栽培した札幌産レタスを使用します。(やきぐたチャーハンに入っています!!)

9月にも札幌産レタスを使用する予定です。お楽しみに!!

夏休み親子料理教室(中央保健センター主催)開催のお知らせです。

予約(7/11~19)はこちらから

令和6年7月31日 10時から12時30分 中央保健センター4階栄養実習室で実施されます。